



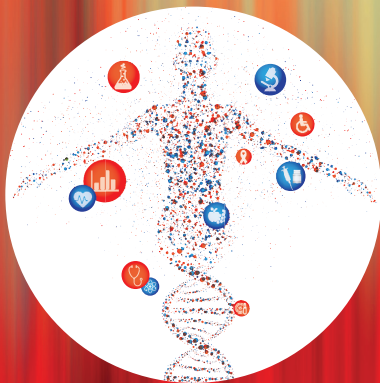
FDA

U.S. FOOD & DRUG
ADMINISTRATION

女性と 鎮痛剤

女性は、男性とは違った痛みの体験をします

- 女性は、男性よりも頻繁に痛みを体験します。
- 片頭痛や腰痛など長期（慢性）の痛みは、種類によって、女性に多く見られます。
- 女性は、男性よりも早く処方鎮痛剤に依存する可能性があります。
- 女性は男性よりも頻繁に処方鎮痛剤を処方され、より高用量を投与され、より長期間服用する可能性があります。



FDA 婦人保健部
www.fda.gov/womens

鎮痛剤は指示通りに服用すると、痛みを和らげる効果があります。しかし、これらの薬は誤って服用または濫用した場合には、重い副作用を引き起こしたり、死に至る可能性もあります。中毒性のあるものも、あります。

鎮痛剤を安全に使用するためには、医療提供者によく相談することが重要です。また、痛みを和らげるための他のオプションがあるかどうかについても、医療提供者にお尋ねください。

このファクトシートを参考にして、鎮痛剤を安全に使う方法を医療提供者に問い合わせてください。

鎮痛剤の種類

市販（OTC）の医薬品

OTC鎮痛剤は、頭痛、風邪、生理痛などの多くの症状用の一般的な薬に含まれています。OTC鎮痛剤の種類は一般的に、アセトアミノフェンと、アスピリンや低用量イブプロフェンなどのNSAID（非ステロイド性抗炎症薬）に分けられます。

処方薬

- **非オピオイド薬** – 痛みを和らげる処方薬。非オピオイド処方鎮痛剤の種類には、ジクロフェナクとイブプロフェンが含まれます。イブプロフェンは市販薬として処方箋無しでも購入できますが、医師は市販薬よりも高い用量を処方することができます。
- **オピオイド薬** – 手術後に服用したり、中等度から重度の痛みを軽減するのに効果のある鎮痛剤です。オピオイド系鎮痛剤の一般的な処方薬は、オキシコドン、ヒドロコドン、フェンタニル、そしてモルヒネ等があります。

市販（OTC）鎮痛剤も処方鎮痛剤も、それぞれに利点と、深刻な潜在的リスクがあります。

女性と鎮痛剤

鎮痛剤は誤用または濫用すると、重い副作用を引き起こしたり、死に至る可能性があります。あなた自身とあなたの愛する人を守るために、薬の保管に十分注意してください。



あなたの痛みについて医療提供者に相談してください



オピオイドを服用する前に尋ねてください



鎮痛剤の服用指示に従ってください

- 痛みを効果的に管理するためにオピオイド系鎮痛剤を服用すべきか、他のオプションを選択すべきかは、医療提供者に相談してください。オピオイドは、全ての人または全ての種類の痛みに適しているわけではありません。
- あなたの痛みの状態を記録しましょう。痛みを感じる時、そしてそれがどのように感じるか、自分の体のどこが痛むかを、書き留めておいてください。メモは、医療提供者に見せてください。
- 処方鎮痛剤を、他の人と共有しないでください。鎮痛剤はきちり保管して、子供やペットなどの手の届かないところに保管してください。
- 鎮痛剤を、決められた期間以上に長期間服用しないでください。自分が服用している薬についての情報を入手してください。自分がその薬を服用すべき期間を守ってください。他の薬も服用している場合には、鎮痛剤を同時に服用しても安全かどうかを医療提供者に確認してください。
- 特定の鎮痛剤を服用しているときは、一緒にアルコールを飲んだり、抗ヒスタミン薬やベンゾジアゼピンなどの薬を併用しないでください。アルコールとさまざまな種類の鎮痛剤や他の薬を併用すると、呼吸が止まることがあります。
- 特定の薬や薬物への依存症、またはアルコール依存症の場合は、医療提供者にそれを伝えてください。
- 使い残しの処方鎮痛剤は、処分してください。使い残しの薬を処分する最良の方法については、FDAのWebサイトを確認するか、医療提供者に問い合わせてください。
- あなたやあなたの愛する人が鎮痛剤中毒症の治療を必要とする場合は、**1-800-662-HELP (4357)**に電話するか、<https://findtreatment.samhsa.gov/> をアクセスして情報を得てください。

このファクトシートは、FDA婦人保健部によって作成されました。
女性の健康に関する他の情報が欲しい方は、以下のURLをアクセスしてください。

www.fda.gov/womens